

令和4年度地域猫活動推進事業の結果報告について

茨城県では、地域が取り組む地域猫活動を支援し、猫の不妊去勢手術費用の補助を行っています。

令和4年度は30市町村、161地域、2,815頭分の申請を受け、手術実績の報告があった2,542頭分（雄猫927頭、雌猫1,615頭）に不妊去勢手術費用の補助を行いました。

※地域猫活動は不妊去勢手術の徹底及び周辺美化など地域のルールに基づき、飼い主のいない猫を地域で飼育管理する活動です※

標記事業における実施後の効果として、実施した30市町村から412件(延べ数)の報告がありました。

主な効果として、繁殖の防止・野良猫の数の減少(77.0%)や糞尿被害に関する苦情等の減少(26.7%)等、実質的な被害の改善に関するものが多く、また近隣住民への啓発効果(36.6%)等、住民の意識向上に関するものがあげられました。

<地域猫活動推進事業を実施したことによる主な効果（報告件数412件161地域）>

主な効果	報告件数	効果の割合(%) (報告数/地域数)
繁殖の防止・野良猫の減少	124	77.0
近隣住民への適正飼養に関する啓発効果	59	36.6
糞尿被害に関する苦情等の減少	43	26.7
生活環境の改善	41	25.5
猫の交通事故の減少	37	23.0
発情期の雄猫同士の喧嘩の消失	34	21.1
手術実施猫の性格が穏やかになった	27	16.8
鳴き声に関する苦情等の減少	25	15.5
その他(※)	22	13.7

(※) その他

- ・手術後里親に譲渡することができた。
- ・遺棄がなくなった。
- ・ごみを荒らされなくなった。

地域猫活動推進事業を実施したことによる主な効果

